

授業科目 臨床実習Ⅰ（関連施設）

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	義肢装具自立支援学科
主担当：東江由起夫, 大塚 博 (学科全教員分担)		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	45
【<概要>又は<一般目標：G I O>】 将来働く場、対象者、関連職種について理解を深め、専門職像をより明確にするために、関連施設と福祉機器・用具を使用しているユーザーを見学する。					
【<学習目標>又は<行動目標：S B O s>】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 臨床実習Ⅰ（施設見学）の意義について説明できる。 2. 訪問先で適切な態度、身なりで、コミュニケーションが実践できる。 3. 訪問先で必要項目について記録することができる。 4. 訪問施設の業務内容が説明できる。 5. 専門職の役割や連携、業務内容について説明することができる。 6. 対象者の障害と使用していた福祉機器・用具と住環境が説明できる。 7. 見学実習レポートを作成することができる 					
回数	授業計画又は学習の主題	SBO			
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員		
1	オリエンテーション	1	学内		
2	見学実習Ⅰ（義肢装具製作施設）	2～5	学外（基礎ゼミ 担当教員引率）		
3	見学実習Ⅱ（福祉機器・用具関連施設）	2～5	学外（基礎ゼミ 担当教員引率）		
4	見学実習Ⅲ（医療・福祉施設）	2～5	学外（基礎ゼミ 担当教員引率）		
5	見学実習Ⅳ（ユーザー宅）	2～6	学外（基礎ゼミ 担当教員引率）		
6	報告書作成	7	学内		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		丸山 仁司 監修：症例報告の書き方ー臨床家のためのハウ・ツー・マニュアルー 第2班 有限会社アイベック 4,000円			
その他の資料		配付資料, Power pointを使用			
【評価方法】 レポート：80%, 出席：20%			【履修上の留意点】		